

時間割コード	G1D11607		開講年度	2026			
授業題目	プラクティカル・イングリッシュⅡ(上級)					担当教員	宮坂 るみ
英文授業名	Practical EnglishⅡ						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生	J I 【1】
講義室	共通教育 5 1 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	英語を使い他者とコミュニケーションを取ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	Practical English Iに引き続き、日常英語やビジネス英語など実用的な英文（ 広告・案内文・手紙など ）を多く読み、日常的な英会話を聞き理解する。併せて、実用的な英語表現・文法・語法・コロケーションの確認、ビジネスや日常場面での頻出語彙の確認、リスニング・リーディングの演習も行うことにより、プラクティカルな受信型の英語コミュニケーション能力（主にリスニングスキル及びリーディングスキル）を養っていく。 結果として、英語資格試験において求められるスキル（語彙力・文法力・リスニングスキル・リーディングスキル）の習熟にもつながる。						
(5)授業のキーワード	Practical English		Listening Skill		Reading Skill		
(6)授業計画	第1回	Unit1					
	第2回	Unit2					
	第3回	Unit3					
	第4回	Unit4					
	第5回	Unit5	Task1				
	第6回	Unit6	Quiz1				
	第7回	Unit7					
	第8回	Unit8					
	第9回	Unit9					
	第10回	Unit10	Task2				
	第11回	Unit11	Quiz2				
	第12回	Unit12					
	第13回	Unit13					
	第14回	Unit14					
	第15回	まとめ	授業アンケート	Task3	Quiz3		
	第16回	期末テスト					
(7)成績評価の方法	①期末テスト（20%） ②パフォーマンステスト(Tasks)（30%） ③クイズ（30%） ④TOEIC IPテストのスコア(10%) （評価点(10%)へのスコア換算式：取得スコア×0.018 【上限10%】） ⑤「Practical English 9 (Reallyenglish)」の自学自習(10%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・授業各回で事前事後学習について指示しますので行ってください。また、授業で学んだ語彙・表現文法事項などを復習して下さい。						
(10)履修上の注意	授業にスマートフォンかPCを持参して下さい。						
(11)質問、相談への対応	不明な点や疑問があれば遠慮せずに尋ねてください。積極的な学修への姿勢が結果を導きます。メール(rumimiyasaka@shinshu-u.ac.jp)にて質問相談は随時受け付けますが、必要に応じて面談も行います。						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場						

(12)授業への出席	合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Active English through Movies アクティブ・ラーニング型 映画で学ぶ英語4技能，金星堂，ISBN978-4-7647-4125-6
【参考書】	授業内で紹介します。